

令和7年小樽市議会第1回臨時会

市長提案説明

ただ今上程されました議案について提案理由の概要を説明申し上げます。

議案第1号、一般会計補正予算につきましては、令和6年12月17日に成立した国の補正予算における物価高騰対策として、追加交付されることとなった重点支援地方交付金を活用し、物価高騰による負担感が大きい住民税非課税世帯の生活を迅速に支援するため、対象一世帯当たり3万円を給付するほか、世帯に18歳以下のお子さんがある場合は一人当たり2万円を給付する「住民税非課税世帯支援給付金給付事業費」を計上いたしました。

このほか、新型コロナウイルスワクチンの臨時接種を受け、予防接種健康被害救済制度を申請した方のうち、新たに2名が予防接種法に基づき障害年金等について認定されたことから、当該障害年金等を迅速に支給するために所要の補正を計上いたしました。

これに対する財源といたしましては、国庫支出金を計上いたしました。

以上の結果、一般会計における補正額は、歳入歳出ともに8億3,905万6,000円の増となり、財政規模は667億7,954万2,000円となりました。

何とぞ原案どおり御可決賜りますようお願い申し上げます。